

**平成29年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 42,570

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29(上期)	H29(通期)
	来館者数 (人)		38,595	45,770	50,278	48,895	48,950	34,310
貸し室稼働率 (%)			-	-	-	-	-	-
講座開催回数 (回)		26	19	16	17	14	7	13
講座参加者数 (人)		529	301	409	394	255	108	229

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	406	377	380	388
	その他	231	213	220	221
	指定管理委託料	16,202	16,015	15,888	16,035
	①合計	16,839	16,605	16,488	16,644
支出	維持管理				
	光熱水費	1,544	1,537	1,450	1,510
	清掃等委託料	394	262	314	323
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	200	400	400	333
	運営				
	人件費	10,036	10,034	10,039	10,036
	事業等経費	1,738	1,611	1,762	1,704
その他	2,900	2,735	2,563	2,733	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	16,812	16,579	16,528	16,640	
純収支(①-②)		27	26	△ 40	4

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	4	6	4	3	2	2
	(内、使用料収入)	4	6	4	3	2	2
	市の支出	15,150	15,014	14,997	16,202	16,015	15,888
	(内、指定管理委託料)	15,150	15,014	14,997	16,202	16,015	15,888
	実質経費(歳出-歳入)	15,146	15,008	14,993	16,199	16,013	15,886

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	毎朝園内を巡回し、不法投棄や不良個所の点検を実施。遊具等は1ヶ月に一回点検を実施。備品管理は台帳を作成し適切に管理。修繕業務は市と協議し実施。	A	館内は常に清潔に保たれている。備品等は台帳を整備し適切に管理されている。館内及び屋外の施設については修繕等により必要に応じ適切に管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	運営が円滑に行える人員配置を行い、防火の意識を高めるため、月1回運営会議を実施している。	A	バラの見ごろの時期には、配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時に備え、連絡網を作成。AED器具の日常点検、定期的な避難訓練を実施している。	A	緊急連絡網が事務室に掲示されている。避難経路の確認など、防災対策への積極的な取り組みがみられる。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回利用者満足度調査を実施。講習会開催時にもアンケート調査を実施。トラブルに対しても迅速に対応している。	B	利用者満足度調査や講習会などに関して、利用者の意見を施設運営に活かすよう努力している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	事業は計画通り実施。来館者の意見・ニーズにあった事業の実施に努めている。	A	季節に合った展示・講習会が定期的に行われている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類、個人情報等は鍵付書庫で適切に保管。ホームページにてバラの開花情報をこまめに更新するなど、積極的に情報提供を行っている。	B	ホームページや広報紙を活用した情報提供を積極的に行っている。個人情報についても適切に管理されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	税理士監修の元、適切に処理を行い保管している。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。来館者に対する対応や展示・講習会の内容、利用者への情報提供等については満足のいくものである。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年10月7日 ~ 平成29年11月15日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い9% 良い64%	今後も、来館者に満足していただけるような対応を心掛ける。
回答者数	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足9% 満足82%	今後も、利用者の意見を反映できるよう、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。
11	(自由意見) みどりの相談にていねいに対応してくださった。	今後も丁寧な対応を心掛けるとともに、相談日を休日に設けるなど、より多くの方に来館していただけるような取り組みを行う。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし